

今号の言葉

重要なのは行為そのものであって、結果ではない。行為が実を結ぶかどうかは、自分の力でどうなるものではなく、生きていくうちにわかるとも限らない。だが、正しいと信ずることを行いなさい。結果がどう出るにせよ、何もしなければ何の結果もないのだ。

マハトマ・ガンディー(ガンジー)

インド ウダイプールのマハトマ・ガンジー像



寺嫁のつぶやき

住職から唱導寺だよりに「寺嫁コーナー」を作ると言われ、慣れない執筆をすることになりました。よろしく願っています。

私は青森のリンゴ農家の三姉妹の末っ子として生まれ、横浜の看護学校に入学し、そのまま横浜の病院で看護婦として働いていました。姉二人は既に嫁いでいたので、私が青森に帰りリンゴ農家を継ぐかと思いきや、そろそろ青森に帰ろうかな...と思っていた時に職場の先輩の紹介で住職と出会い、結婚し寺嫁になりました。まさか自分がお寺に嫁ぐなんてことは、全く想像していません。周囲から「よくお寺に嫁ぐ決心をしたね。」と言われたのですが、自分では不思議にも何のためにもなく、住職と結婚しようと思えました。きっとこれもお釈迦様のお導きだと感謝しています。



嫁いで間もない頃は、お寺の習慣や仕来りなど全く分からず、戸惑うことはばかり。毎朝本堂のご本尊やご尊像に仏飯やお茶をお上げするのは寺嫁の役目なのですが、沢山あるのでどの器がどのご神仏様かを覚えるだけで「苦勞、メモ帳片手に色々やっています。これからも仏縁を大切に唱導寺に尽くして参りますので、至らないところは仰って(できれば少し優しく)いただければ幸いです。次回からもこの企画があれば住職に怒られない程度につぶやければと思います。



「海應コラム」 Vol.04

この数年、世界は自国主義的な考えが強くなり、昨年はそれが顕著に現れるようになった年でした。そんな状況を見ながら法華経の目指す世界とは反対の方向に進んでいると密かに懸念していました。法華経の目指す世界は皆共に幸いなる道です。世界全体の幸福がなければ、一個人の完全なる幸福はない。なぜならば全てが繋がっているから！「風が吹けば桶屋が儲かる」ではないですが、繋がっていないと思っても、巡り巡ってすべてが繋がります、影響し合い、宿し合い成立しているのがこの世の中です。「自分だけが」「自国だけが」「良い状態になればよい」という考えでは、一瞬は良い？状態になるかもしれませんが、長続きはしません。

そんな時代にコロナウイルスは「お前たちは分断を望んでいるのだろ。ならばとことん分断させてやる！」と人類に語ってきたような気がしてなりません。コロナウイルスが分断という魔を増長させてくるのなら、我々仏教徒はとことん縁を大切に、共に生き、共に乗り切る仏道を歩みましょう。

実際にコロナ禍は辛いですが、様々なところで助け合いが生まれています。新たな価値の構築を迫られている今、近代文明の名のもとで物質主義による歩みの限界を認め、真の豊かさを皆で求める時期にきています。全ては「縁」「関わり」によって成り立っている。だからこそ他の幸福を願ひ、他に尽くすことは巡り巡って自分の幸福の為に尽くしていることになるのです。これは人と人の関わりだけではなく、地球と人の関わりも同じです。数十年後に、人類はコロナウイルスを契機に真の幸福を目指すことができたと振り返られるようにしたいですね。



今号の一枚

令和元年、五十才の記念に息子と共に人生初の富士登山に行きました。天候にも恵まれ何とか登頂することができました。今までの山からの光景は幾度となく拝んできましたが、富士山頂から拝したご来光のエネルギーは、今まで感じたことのない力強いものでした。流石霊峰富士です。でももう登るガッツはないかな。

第4号 2020.8月

唱導寺だより

Shoudouji News

御降誕 800年に向かっての祈り 令和3年(2021年)2月16日

日蓮大聖人御降誕の地 大本山小湊誕生寺の仁王門

宝永3年(1706)建立。平成3年大改修。間口8間。宝暦年間の大火の際焼け残った誕生寺最古の建造物。両側の仁王尊は上総の仏師松崎右京大夫法橋作。来年2021年には、日蓮大聖人の御降誕800年を迎えます。

日蓮宗 延宝山

唱導寺

# 日蓮大聖人ご降誕800年



木木井の御影 (身延山久遠寺蔵)

日蓮宗の宗祖は言わずと知れた日蓮大聖人です。天台宗の開祖は最澄様、真言宗の開祖は空海様、浄土宗の開祖は法然様、浄土真宗の開祖は親鸞様、曹洞宗の開祖は道元様です。これを見て何か気付きましたか？そうです。日本の仏教教団の中で宗祖のお名前がそのまま宗派名になっているのは恐らく日蓮宗だけだと思います。それだけ宗祖に対する信仰が厚く、インパクトのある存在だからでしょう。

その日蓮大聖人がご生誕されて来年(二〇二二)で八百年の節目(数え年)の年を迎えます。日蓮大聖人は貞応元年(一二二二)二月十六日に現在の千葉県鴨川市小湊(現在は日蓮宗大本山誕生寺が建っています)でご生誕されました。歴史的には承久の乱の翌年になります。お釈迦様のご命日が二月十五日ですので、その翌日に日蓮大聖人がご生誕されているところにも宿縁を感じさせられます。



日蓮聖人幼少期の善日磨像  
日蓮聖人の生誕霊場碑  
日蓮聖人と御両親のお像を安置する誕生堂



仁王門をくぐると多数の灯籠が立ち並び

父親の名は貫名二郎重忠、母の名は梅菊、そして日蓮大聖人の幼名は善日磨と名付けられました。梅菊様が善日磨様を出産されると、庭からは清水が湧き、浜辺には青蓮華が咲き、海面には大小の鯛の群れが集まったと伝えられています。

日蓮大聖人はご自身の生まれについて「日蓮は東海道十五万国の内、第十二に相当たる安房の国、長狭の郡、東条の郷、片海の海人が子なり」、また「旃陀羅が子なり」とも言われています。旃陀羅とはサンスクリット語(古いインドの言語)の「チャンドーラ」を音写した語で、インドのカースト(身分)制度の四つの枠組みにも入れないアウト・カースト(賤民)のことです。

## 交通アクセス

- 車** ●<東京・横浜方面より>  
東京湾アクアライン→館山自動車道「君津IC」→房総スカイライン→鴨川有料道路→国道128号線→「日蓮交差点」を右折。(君津ICから約70分)
- 電車** ●JR外房線安房小湊駅から徒歩25分
- バス** ●JR外房線「安房小湊駅」から路線バス(興津駅行)で「誕生寺入口」下車徒歩約5分またはコミュニティバスで「鯛の浦入口」徒歩約1分

**大本山 小湊 誕生寺**  
〒299-5501 千葉県鴨川市小湊183  
TEL:04-7095-2621(代)  
FAX:04-7095-2055



日蓮聖人を奉祀する祖師堂

善日磨様は漁師の子として生まれました。漁師は当然のことながら漁業で生計を立てます。それは殺生を生業とするため、インドではアウト・カーストになってしまったのです。日本では仏教伝来当初から、僧侶の世界でも貴族出身の子弟が重んじられるなど、生まれによる格差がありました。そのような中であって日蓮大聖人は自らの生まれが旃陀羅の家であっても、逆にその生まれに誇りを持たれ、法華経の教えの下では全てが平等であり、お題目の光明に照らされれば仏も旃陀羅も一体不二であるという宗教的境地を貫かれました。お釈迦様が「人は生まれによって尊いのではない、行いによって尊くも賤しくもなるのだ」と言われ、カーストを否定された絶対平等を日蓮大聖人は身を以て実践されたのです。

最近、格差社会という言葉をよく耳にします。世界でも日本でも貧富の差が大きくなろうとしています。しかし、人間は本来平等であり、皆は尊い存在であり、共に幸福にならなくてはならない。八百年前にご降誕された日蓮大聖人は、そのことを私達に伝え続けてくださっています。ご生誕八百年を迎えるにあたり、お題目を唱えている我々は時空を超えて日蓮大聖人のお気持ちを感じ、皆が幸福に暮らせる社会の実現に向けて力を合わせる時です。それこそが日蓮大聖人へのご報恩です。

是非、日蓮大聖人を偲び誕生寺へご参拝ください。

## 唱導寺護持会長が 総本山に奉納

唱導寺護持会会長をお勤めいただいている、刻字作家の佐藤琴師先生の作品が日蓮宗総本山である身延山久遠寺様に奉納されました。

3月14日、身延山大奥において内野法主猊下直々にお出ましいいただき、奉納式を執り行しました。法主猊下が全国の檀信徒とお目通りされる



お部屋に飾られる予定です。是非、身延山参拝の折りはご覧ください。



## 俱生霊神守護札(月守り)

唱導寺では毎月、第一土曜日・8日・18日・29日に参拝日を設けています。参拝日により内容は異なりますが、どの参拝日もご祈禱を行います。「人の左右の肩には同名・同生という名の神様がいて、母の胎内に宿った時から一生が終わるまで、影の身に添うがごとく付き従えている」と日蓮大聖人は教えてくれています。俱生霊神様は自分専属の神様です。このお守りは毎月取り替えて、俱生霊神様の守護力を高めるお守りです。

コロナ禍の中、先が見えない時代だからこそ、俱生霊神様のお力をいただき、ご神佛の加護と自らの努力の中で、共に幸いの道を切り開いていきましょう。



1体500円